

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第2部門第7区分  
 【発行日】平成18年3月9日(2006.3.9)

【公表番号】特表2002-521288(P2002-521288A)

【公表日】平成14年7月16日(2002.7.16)

【出願番号】特願2000-561009(P2000-561009)

【国際特許分類】

**B 6 5 G 43/00 (2006.01)**

【F I】

B 6 5 G 43/00

D

【手続補正書】

【提出日】平成18年1月13日(2006.1.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】連続移動ライン上の作業領域の基準運動を力学的に変更するための相対運動発生機において、

並進経路に沿って移動可能なスライダーセンブリと、

前記連続移動ラインの前記作業領域を支持するようにして前記スライダーセンブリに装着される第1の支持部材と、

前記連続移動ラインの前記作業領域を支持するようにして前記スライダーセンブリに装着される第2の支持部材と、

前記連続移動ラインにおける位置とワークステーションの機能不全との少なくとも一方を表す信号に従って、前記スライダーセンブリの速度を調整する位置決めシステムとを具備し、

前記位置決めシステムは、プログラム可能なアクチュエータシステムであって、前記並進経路に沿って前記スライダーセンブリを移動して、前記基準運動とは異なる作業領域運動を生成するとともに、該スライダーセンブリが固定位置に対して静止しているときには該基準運動と同一の作業領域運動を生成する、プログラム可能なアクチュエータシステムを具備すること、

を特徴とする相対運動発生機。

【請求項2】前記作業領域運動が、前記作業領域の変位、速度および加速度のうちの少なくとも1つを含む、請求項1に記載の相対運動発生機。

【請求項3】前記作業領域運動が、前記スライダーセンブリが移動しているときには、基準ラインの変位、速度および加速度とそれ異なる前記作業領域の変位、速度および加速度のうちの少なくとも1つを含む、請求項1に記載の相対運動発生機。

【請求項4】前記スライダーセンブリの一往復運動を1サイクルとしたときに、前記作業領域の変位、速度および加速度のうちの少なくとも1つが、少なくとも2サイクルの間に変化する、請求項1に記載の相対運動発生機。

【請求項5】前記作業領域運動がドエル時間を含む、請求項4に記載の相対運動発生機。

【請求項6】前記作業領域運動が、前記スライダーセンブリの並進運動の第1部分の間、前記固定位置に対して実質的にゼロである、請求項1に記載の相対運動発生機。

【請求項7】前記作業領域に隣接した少なくとも1つのワークステーションと、前記連続移動ラインの複数の連続部分が該ワークステーションに隣接して断続的に静止する

ように前記作業領域運動を調整する手段とをさらに具備する、請求項1に記載の相対運動発生機。

【請求項8】 前記連続移動ラインおよび該連続移動ライン上の物品のいずれか一方に配置される割出マーカと、該割出マーカを検出するようになっているセンサと、該センサからの信号に応答して前記スライダーセンブリの前記速度を力学的に調整する閉ループ位置決めシステムとをさらに具備する、請求項1に記載の相対運動発生機。

【請求項9】 請求項1に記載の相対運動発生機と、ウェブ、コンベヤベルト、部品処理システムおよびチェーンドライブのうちの少なくとも1つを備える連続移動ラインとを具備する相対運動発生システム。

【請求項10】 前記スライダーセンブリの一往復運動を1サイクルとしたときに、前記位置決めシステムは、前記基準運動とは無関係に前記並進経路に沿って前記スライダーセンブリを移動し、それにより、該並進経路に沿った該スライダーセンブリの運動が少なくとも2サイクルの間に異なることができるようとする、請求項1に記載の相対運動発生機。

【請求項11】 請求項1に記載の相対運動発生機を使用して連続移動ライン上の作業領域の基準運動を力学的に変更する方法であって、

前記連続移動ラインの前記作業領域を、スライダーセンブリに装着された第1および第2の支持部に支持するステップと、

前記スライダーセンブリの一往復運動を1サイクルとしたときに、第1のサイクルの間に並進経路に沿って前記スライダーセンブリを移動して、前記連続移動ラインの前記基準運動とは異なる前記作業領域の作業領域運動を生成するステップと、

前記作業領域運動が前記基準運動と同じであるように、前記スライダーセンブリを固定位置に対して静止保持するステップと、  
を含む方法。